

各位

株式会社福井銀行

東尋坊観光遊覧船株式会社さまへの 「SDGs宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん』SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、東尋坊観光遊覧船株式会社さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

発行企業名	東尋坊観光遊覧船株式会社
所在地	福井県坂井市三国町安島 64-1
代表者	阪本 浩三
設立	1974年3月
重点項目	

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

■ 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ基本方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

以上



東尋坊観光遊覧船 株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年10月7日
東尋坊観光遊覧船株式会社
代表取締役 阪本 浩三

取組事例

東尋坊の魅力を次世代に



東尋坊の魅力を次世代に残せるよう、環境保護に配慮しています。安全な運航サービスの提供に最大限努力し、本物の自然を味わっていただくことを目指しています。

《安全への取組み》

- 法定基準の点検に加えて、ハイシーズン前の設備の自主点検
- 船長教育・甲板員教育への取組み(地形教育をはじめとした実践教育)
- 安全への取組みを外部機関に紹介した、安全運航の啓発活動への協力
- 国土交通省等講義への積極参加
- 海保・警察と連携した、救難訓練 パトロール等の安全安心な観光地づくり

《環境共生・持続可能な観光実現への取組み》

- 環境保護の取組み(海洋ごみの回収、アイドリングストップ、低回転による排ガス削減など)
- 地域のDMOさかいまちづくり株式会社等と連携した、地域おこしの取組み(マルシェ・夕日等イベント)
- 地元の環境団体等と連携した環境美化活動(海洋ごみの回収)の実施

国土交通省講義



海洋ごみの回収



事業内容

福井県を代表する観光地である東尋坊の岩石は、地質学的にも非常に価値がありこれだけ大きな柱状節理は世界でも3ヶ所しかないと言われています。陸からでは絶対に見ることの出来ない断崖絶壁は迫力満点です。

断崖絶壁だけでなく、いろんな名前のついた奇岩や雄島まで、見応えのある景観を一周約30分かけ楽しいガイド付きでご案内しております。

現在、80名定員 2隻 69名定員2隻を所有し 不定期(15分～20分の待ち時間)で運航しています。また、地元団体とイベントを開催し、マルシェやサンセットクルーズを出航し 夕日百選の東尋坊を楽しんでいただいております。



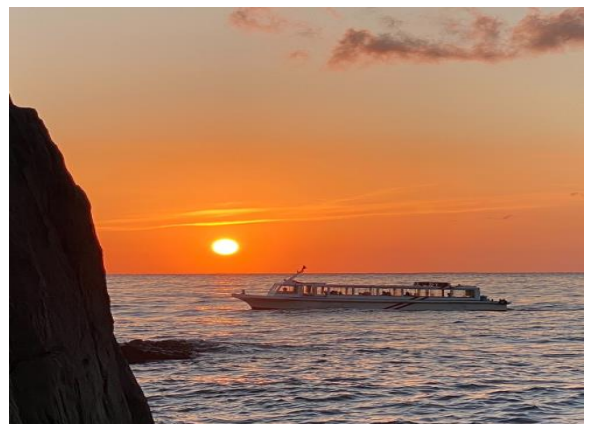
メッセージ

遊覧船の歴史は古く大正時代に伝馬船で始まったそうですが、当社は組合を経て1974年に株式会社になり間もなく半世紀を迎えます。

昔も今も安全最優先の方針は変わらず大きな事故もなく今日に至っています。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け 団体から個人へと旅行形態にも大きな変化が起こっています。また、県外からのお客さまが8割を占めていましたが、今回の行動制限の期間では県内の修学旅行生や県民のみなさまに助けていただきました。

今後も、地元にも愛され気軽に遊びに来てもらえるようなそして安全安心な観光地、会社でありたいと思います。



代表取締役 阪本 浩三

『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u> 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 ■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映 ■ <u>対外支援PR</u> 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施
利 用 手 数 料	220,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）